

# Minami Kyushu University Syllabus

シラバス年度		2023年度	開講キャンパス		開講キャンパス	開設学科		環境園芸学科				
科目名称		農業政策論 I					授業形態		講義			
科目コード		252700	単位数		2単位	配当学年		3	実務経験教員		○	
担当教員名		章 大寧								ICT活用		○
授業概要		<p>本講義の目的は農業政策論の役割と課題について理解を深めることである。そのためには、農業と食料に関わる現状を世界的な視点から幅広く知ることが最も重要である。世界は今、人口増加、飢餓と肥満、環境悪化や異常気象、農産物貿易摩擦など大変深刻な状況に直面し、これらの問題を農業政策の面からどのように解決するのが問われている。農業は、世界各国において食料の生産と供給だけでなく、地域社会・伝統文化の継承、さらに農業関連産業の発展に貢献し、多方面にわたって国民生活に重要な役割を果たしている。最近では、環境保全や国土管理という視点からも多面的役割が見直され、持続可能な社会の実現という側面でも農業の役割は重要視されている。経済のグローバル化に伴って農産物貿易も盛んになり、食料の生産・流通・消費過程における様々な問題を抱えるようになり、農業政策論の領域もますます拡大し複雑化している。</p> <p>農業政策論 I では、農業政策論とは何か、農業政策論の概念をどう理解するか、農業・食料に関わる主な政策テーマを取り上げ、解説する。</p>										
関連する科目		農業政策論 II、農業経済学、農産物流通源論、農産物流通論										
授業の方法と進め方		<p>講義進行は、まず農業・食料に関連する諸問題のうち主要なテーマについて解説する。講義内容についてより理解を深めるため、パワーポイントの活用、資料配布、VIDEO鑑賞、意見発表などを併用する。講義の途中または講義後に、講義内容について受講者から質問を受けたり、意見を述べてもらう、またそれに対する質疑応答の時間を設ける。講義内容・質疑応答を参考に受講生が意見を発表すること、宿題としてレポートを提出することもある。</p>										
授業計画【第1回】		1 農業政策論講義概要										
授業計画【第2回】		2 農業の特殊性										
授業計画【第3回】		3 農業政策の必要性										
授業計画【第4回】		4 農業政策の目的と手段										
授業計画【第5回】		5 日本の農業政策体系										
授業計画【第6回】		6 農業政策論とは何か (意見発表・レポート提出)										
授業計画【第7回】		7 食のグローバル化と世界の食料需給										
授業計画【第8回】		8 多国籍企業と世界の食料・農業 (ビデオ鑑賞)										
授業計画【第9回】		9 世界の食料・農業問題と農業政策の課題 (意見発表・レポート提出)										
授業計画【第10回】		10 農地政策										
授業計画【第11回】		11 食料安全保障政策										

授業計画 【第12回】	12 農産物貿易政策
授業計画 【第13回】	13 農産物流通政策
授業計画 【第14回】	14 農産物種子政策
授業計画 【第15回】	15 食料廃棄の現状と食料資源再利用政策
授業の到達目標	農業政策論の概念・日本の農業政策体系を理解する。 農業・食料に関わる主要政策の内容を理解する。 農業政策論が果たすべき役割、今後の課題について理解する。
学位授与の方針 (DP)との関連	1. 知識・理解を応用し活用する能力-(1) / 2. 汎用的技能を応用し活用する能力-(2) / 3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(1) / 3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(2)
授業時間外の学習 【予習】	講義のテーマ・関連事項について事前に調べ、要点、問題点、疑問点などを整理する。予習・授業時間外の学修。週2時間程度。
授業時間外の学習 【復習】	受講生各自が講義内容をより深く理解するために、授業内容の関連事項・重要テーマについて、宿題を課し、意見発表やレポート提出を求める。復習・授業時間外の学修。週2時間程度。
課題に対する フィードバック	課題報告やレポート提出については、作成方法、報告内容等について、代表的なものを取り上げて解説する。また質疑応答を通じて、受講生全員が理解を深めることにする。
評価方法・基準	課題レポート等 50% 期末試験 50%
テキスト	なし
参考書	「現代の食料・農業・農村を考える」藤田武弘、内藤重之、細野賢治、岸上光克編、ミネルヴァ書房 「新版農業問題入門」田代洋一、大月書店 「食料環境政策学を学ぶ」明治大学農学部食料環境政策学科編、日本経済評論社 「食料・農業・農村白書」(及び同参考統計表)、農林水産省編、農林統計協会 「現代農業政策論」朱宗桓編、ハンウルアカデミ(韓国語) 「現代農業経済学—理論と政策」朴基赫・羅縉洙、博英社(韓国語) 「食と農の環境経済学」宇山満、昭和堂